学校番号	3010

令和8年度　　情報　　科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	情報Ⅰ Step Forward!（2東書 情Ⅰ002-902）						
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報技術の進歩と役割、情報通信ネットーワーク、情報モラル、知的財産などについて学びます。
・表計算ソフトやプログラミングなどを用いて、データーの処理とその活用について学びます。また画像処理ソフトやプレゼンテーションソフトを用いて、情報デザインとプレゼンテーションについて学びます。
・実習や課題に主体的・意欲的に取り組んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

情報を受信、発信する時の責任を理解したうえで、ネットワークを利用したコニュミケーションを行う能力を身につける。日常のさまざまな問題を解決するために、プログラミング技術を活用する能力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う能力を身につける。情報デザインの方法を理解し、効果的な表現・プレゼンテーションを行う能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報や情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識・技術を身につけ、目的に応じて情報や情報技術を適切に扱っている。 また、社会における情報や情報技術の意義や役割を理解している。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに、情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報社会の進展に関心をもち、問題の発見・解決に向けて主体的に学ぶ姿勢を身につけている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	情報社会	情報とその特性 メディアとその特性 情報の収集と分析 データの活用とデータベース 情報技術の進歩と役割	a.情報やメディアの特性について理解している。また、データの活用とデータベースについて基本的な知識・技術を身につけている。 b.データの性質を把握して、適切な処理方法を判断し、分析に活かすことができる。 c.情報やメディアの特性、情報技術の進歩と役割などについて主体的に学ぶ姿勢を身につけている。また、課題に意欲的に取り組み、提出期限を守っている。	・定期考査 ・提出課題	・定期考査 ・提出課題	・学習活動の様子 ・課題の提出・進捗状況
	情報デザイン	情報のデジタル化 ２進数の計算 文字のデジタル表現 音・画像のデジタル表現 情報デザイン プレゼンテーション	a.情報のデジタル化やデジタル表現について理解している。また、情報デザインやプレゼンテーションについて基本的な知識・技術を身につけている。 b.目的に応じて、情報を抽象化・可視化・構造化して表現し、わかりやすく伝達することができる。 c.アナログとデジタルの特性や情報デザイン、プレゼンテーションについて主体的に学ぶ姿勢を身につけている。また、課題に意欲的に取り組み、提出期限を守っている。	・定期考査 ・提出課題	・定期考査 ・提出課題	・学習活動の様子 ・課題の提出・進捗状況
2	プログラミング・問題解決	コンピュータの構成 ソフトウェア アルゴリズム プログラミング入門 プログラミング応用 プログラムの改善 問題のモデル化 シミュレーション ピクトグラム	a.アルゴリズム、プログラミング、問題解決などについて基本的な知識・技術を身につけている。 b.目的に応じたアルゴリズムを考え、プログラムを作成することができる。また、問題解決のプロセスや改善方法を具体的に考えることができる。 c.プログラミングを通してコンピュータのしくみやソフトウエアのしくみを主体的に学ぶ姿勢を身につけている。また、課題に意欲的に取り組み、提出期限を守っている。	・定期考査 ・提出課題	・定期考査 ・提出課題	・学習活動の様子 ・課題の提出・進捗状況

3	ネットワークの活用	情報通信ネットワーク デジタル通信の仕組み 情報セキュリティ 知的財産 個人情報 情報モラルと個人の責任	a.知的財産や個人情報について理解している。また、情報通信ネットワークやデジタル通信の仕組み、情報セキュリティについて基本的な知識・技術を身につけている。 b.プロトコルによってどのようにコンピュータどうしが通信しているかを考えることができる。また、データを暗号化したり復号したりして表現することができる。 c.知的財産や個人情報の取り扱い、情報モラルなどについて興味を持ち，情報社会の進展でどのように守っていったらよいか主体的に学ぶ姿勢を身につけている。また、課題に意欲的に取り組み、提出期限を守っている。	・定期考査 ・提出課題	・定期考査 ・提出課題	・学習活動の様子 ・課題の提出・進捗状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度